

## 注意



注意：取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合や、物的損害のみの発生する頻度が高い場合に用いています。

屋内用の製品です。

●この器具は屋内用の製品です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

取扱説明書をお読みください。

●器具の取り付け・設置・使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要な時に活用してください。

取り扱いは専門家が行ってください。

●器具の取り付け・設置・取り扱い・使用前の準備・点検・整備の作業は「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。また、据付に電気工事が伴う場合は、電気工事士など熟練者（専門家）が行ってください。未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

電源接続時の注意

●電源接続は確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良により発熱し火災の原因となります。

使用時の注意

- 指定された最高周囲温度以下で使用してください。この条件を超える環境での使用は、器具の破損・火災の原因となります。
- 湿気や水気、埃の多いところでは使用しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。また、埃や紙吹雪などが付着したまま使用しないでください。火災の原因となります。
- この器具は、静電気に対して敏感なため、取り扱いには十分な注意が必要です。特に、本製品の定格を超えるような過電圧等が入った場合、そのエネルギーによって本製品にダメージ（破損に至る場合もあります）を与えます。器具の取り扱いの際には、万全な静電気サージ対策をお取りください。
- 落下、及び強い衝撃を与えないでください。割れや故障の原因となります。
- 汚れやくもりが発生したら、柔らかい布で軽く拭いてください。

保管について

- 埃の多い場所や湿度が高く結露しやすい場所での保管は避けてください。故障・絶縁不良の原因となります。
- 再使用するときは点検を行ってから使用してください。故障・火災の原因となります。

保守点検について

- 部品交換、清掃は必ず電源を切って行ってください。電源を切らないと感電することがあります。
- 交換部品は、当社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。指定外の取り扱いは器具の機能劣化・感電・火災をまねくおそれがあります。
- 地震などの天災の後は、使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が必ず点検を行ってください。未熟練者だけの対応は事故をまねくおそれがあります。

点検と修理

- 器具本体及び部品の寿命は、使用頻度、設置環境、取扱状態、保守管理状態によって異なります。性能及び安全性の確保のため、正しい維持管理を行ってください。また器具の日常点検を実施し、点検の結果に従ってそれぞれの処置を取ってください。
- 使用期間における経年変化、または使用状況によっては部品の消耗・劣化や絶縁性能の低下がありますので、専門技術者による定期点検をおすすめします。定期点検保守契約については、当社にお問い合わせください。

- 補修用部品の最低保有期間は8年です。

## 日常点検項目、および処置

分類	点検項目	日常点検				メーカー修理依頼
		清掃	増締め	交換	その他	
LED パネル本体	LED パネル本体各部に異常変形や損傷がないか。					○
	ねじに緩みはないか。		○			
	LED パネル本体に塵埃や紙吹雪等の付着がないか。	○				
各種コード	変色、亀裂、変形はないか。					○
AC アダプタ	変色、損傷がなく、コネクタ・コンセントとの接続に異常はないか。			○		



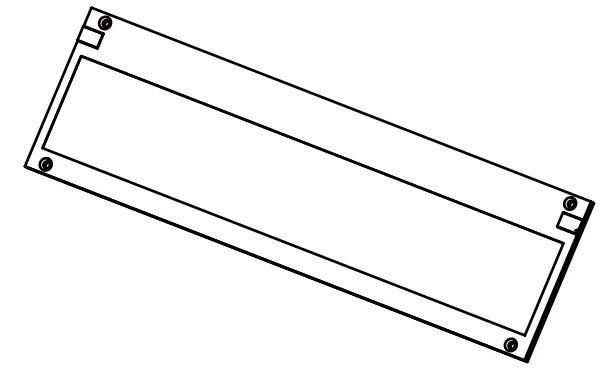
- |         |   |                   |
|---------|---|-------------------|
| ●本社・営業部 | 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24             | TEL.(03)3252-0321 |
| ●大阪営業所  | 〒530-0047 大阪市北区西天満 4-11-23(満電ビル)        | TEL.(06)6312-1913 |
| ●名古屋営業所 | 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-1-1(中ビル)            | TEL.(052)263-7425 |
| ●福岡営業所  | 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-14-45(Q'iz TENJIN) | TEL.(092)741-4762 |
| ●広島営業所  | 〒730-0022 広島市中区銀山町 1-11(フジスカイビル)        | TEL.(082)249-6400 |
| ●札幌営業所  | 〒060-0061 札幌市中央区南一条西 7-12(都市ビル)         | TEL.(011)261-0321 |
| ●仙台営業所  | 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 3-10(グラン・ジャリオビル)    | TEL.(022)263-0221 |

## 取扱説明書

### LED パネルライト TIP シリーズ

この度は丸茂電機製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。器具を取り付け・設置・使用される前に、この説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。また、大切に保管していただき、必要に応じてご参照ください。

この製品は舞台・スタジオ用照明器具です。



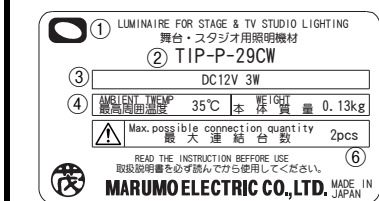
## 製品構成

型式名称	TIP-29CWA	TIP-29WWA	TIP-29CWB	TIP-29WWB	TIP-08CWA	TIP-08WWA	TIP-08CWB	TIP-08WWB
LED パネル本体 TIP-P-29CW	○		○					
LED パネル本体 TIP-P-29WW		○		○				
LED パネル本体 TIP-P-08CW					○		○	
LED パネル本体 TIP-P-08WW						○		○
AC アダプタ TIP-P-AD	○	○			○	○		
電源コード TIP-P-PC	○	○			○	○		
連結コード TIP-P-LI			○	○			○	○
極性変換コード TIP-P-CO	○	○			○	○		

## LED パネル本体の定格・仕様

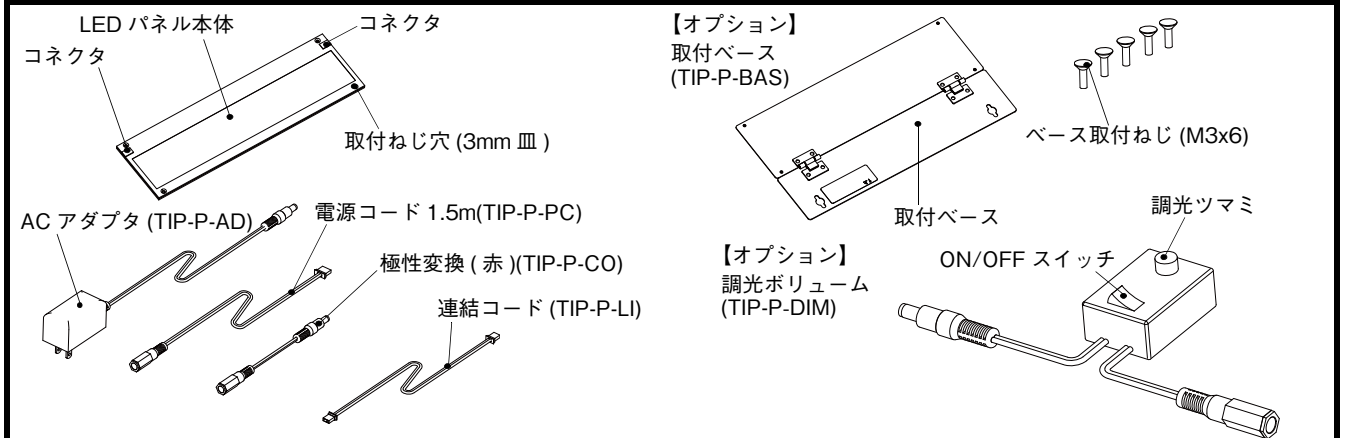
型式名称	TIP-P-29CW	TIP-P-29WW	TIP-P-08CW	TIP-P-08WW
色温度	6700K	3200K	6700K	3200K
入力電圧	DC12V			
消費電力	3W		0.7W	
本体質量	0.13kg		0.04kg	
本体サイズ(縦x横x厚さ mm)	86.2x290x4.8		86.2x80x4.8	
最高周囲温度	35℃			

## 機器名板の解説



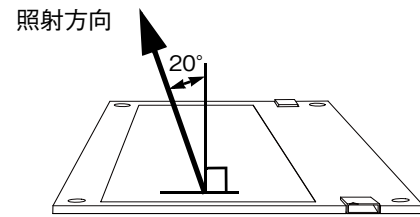
- ① 舞台・スタジオ用照明器具を表すマークです。
- ② 型式名称：器具の型式名称を表示します。
- ③ 定格表示：「定格電圧」「定格消費電力」の表示を行っています。
- ④ 最高周囲温度：照明器具を通常の使用状態で連続動作させても良い周囲温度の最高値を表示します。
- ⑤ 本体質量：LED パネル本体の質量を表示しています。
- ⑥ 最大連結台数を表示しています。

## LED パネル本体と付属品の名称



## LED パネルの取付方法

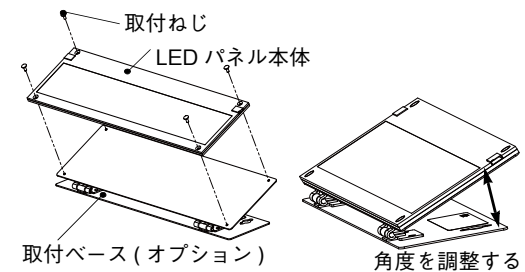
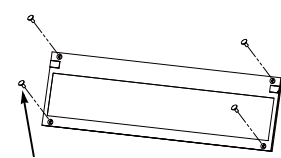
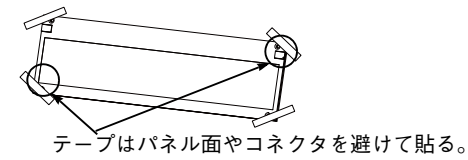
この製品は、様々な取付方法があります。ただし、照射方向が鉛直方向に対して 20° 傾いていますので、あらかじめ取り付け場所や方向を確認してください。



### ●取り付け、取り外しを繰り返して使用する

平面に取り付ける場合は、3通りの方法があります。

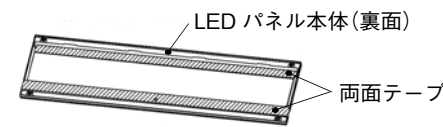
- 本体の四隅をテープで留める。  
取り付ける面の汚れ、油分と取り除いてから貼ってください。テープは、LED パネル面やコネクタに触れないように貼ってください。
- 木ねじで木材などへ取り付け。  
呼び 3 の皿タッピンねじ（長さは取り付け面に合わせて選定する）を 4 本ご用意ください。本体 LED 四隅のねじ穴を利用して取り付けてください。
- 取付ベース（オプション）を使用する。  
取付ベースに付属している取付ねじを使用し、LED パネル本体をベースに取り付け、照射角度を調整してください。



### ●取り外さずに使用する

取付面に取り付け後、取り外すことがない場合には、LED パネル本体に両面テープで固定することができます。

1. LED パネル本体の裏面の汚れ、油分を取り除き、右図のように両面テープを貼り付けてください。
2. 取り付け面の汚れ、油分を取り除き、しっかりと貼り付けてください。使用する両面テープの使用法に従い、確実に固定してください。

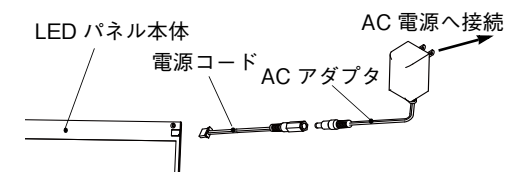


両面テープで取り付け後に剥がした LED パネル本体は、再使用しないでください。反り、破損、強度不足などにより発熱、火災、感電の原因となるおそれがあります。

## 接続方法 -1

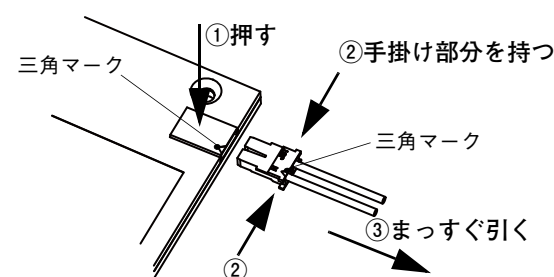
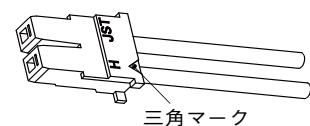
### ●コンセント接続で使用する

1. LED パネル本体のコネクタに、電源コードを差し込んでください。このとき、コードに荷重がかからないよう注意してください。
2. 電源コードを AC アダプタに接続してください。
3. AC アダプタをコンセントへ差し込んでください。



### ●コネクタの抜き差し

コネクタを差し込む場合は、三角マークの向きを合わせて、ゆっくりと確実に差し込んでください。コネクタを抜く場合は、コネクタを押しながら、コネクタの手掛け部分を持ち、ゆっくりと真っ直ぐに引いてください。



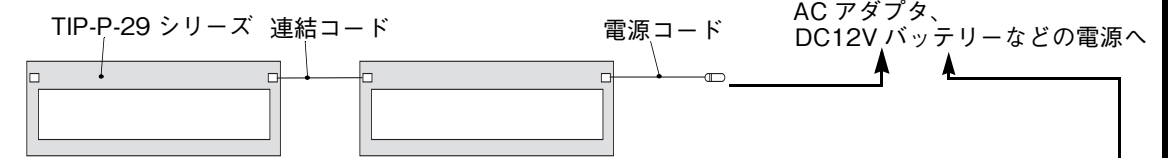
コネクタを差し込む場合は、向きを間違えないよう十分に注意してください。向きを間違えると破損のおそれがあります。コネクタを抜く際には、電線部分を引っ張らないでください。電線が切れて火災や感電のおそれがあります。コネクタの抜き差しを頻繁に行わないでください。コネクタの接触不良や破損の原因となります。

## 接続方法 -2

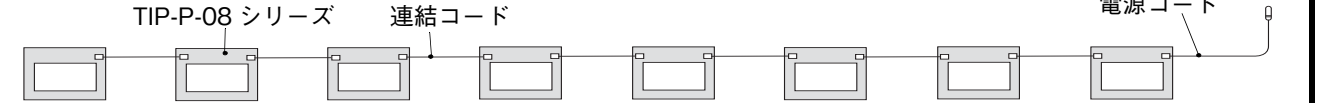
### ●複数台を接続する

連結コードを使用して、連結して使用することができます。ただし、製品により、連結台数の制限があります。

- TIP-P-29 シリーズは、最大 2 台まで連結できます。

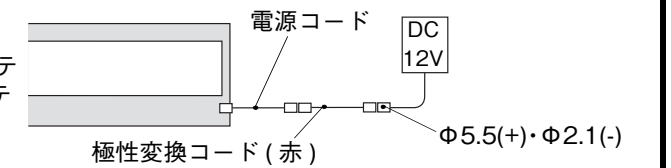


- TIP-P-08 シリーズは、最大 8 台まで連結できます。



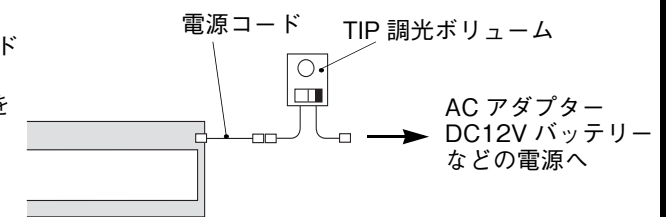
### ●バッテリーに接続する

外 Φ5.5 内 Φ2.1 センターマイナスのコネクタのバッテリーを使用する場合は、付属の極性変換コードをバッテリーの出力と電源コードの間に接続してください。



### ●調光ボリュームを接続する

オプションの調光ボリュームは、電源と付属の電源コードの間に接続してください。複数連結時に調光ボリュームを 1 台使用すれば、複数台を一括で調光することができます。



コードに荷重がかからないように接続してください。短絡や断線による故障の原因となります。最大連結台数を守ってください。指定数を超えて使うと、発熱、火災、感電の原因となります。AC アダプタを使用する場合は、純直またはノンディム回路を使用してください。

## 安全にご使用いただくために



### 警告

警告：取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または負傷を負う可能性が想定される場合や、軽傷または物的損害の発生する頻度が高い場合に用いています。



- この LED パネルライトは演出空間用の照明器具です。舞台・スタジオ等の演出空間の用途以外には使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。



- 器具から煙が出たり、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、異常状態が収まったことを確認してから、原因を究明してください。容易に原因がわからない場合には当社に修理を依頼してください。



- この器具は、DC12V 入力電圧の仕様となっています。仕様以上の電圧を加えないでください。AC100V コンセントへ直接接続すると、故障や火災、感電の原因となり大変危険ですので絶対におやめください。
- この器具を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い衝撃を与えないでください。破損による火災、感電の原因となります。
- むれた手で本体や電源ケーブルを操作しないでください。故障や火災、感電の原因となります。
- 本体や電源ケーブルに殺虫剤やスプレーなど、水分を含んだものをかけないでください。故障や火災、感電の原因となります。
- AC アダプタや電源コード、連結コードを引っ張ったり、コードの上に重いものを乗せないでください。火災、感電の原因となります。
- 破損した場合には、AC アダプタをコンセントから抜き、使用を中止してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 水などをこぼした場合には、AC アダプタをコンセントから抜き、使用を中止してください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 器具を分解したり改造したりしないでください。落下・故障・感電・火災の原因となります。